

わくわく新聞夏秋号

2022年10月6日発行

さんいく保育園有明

各クラスの教材や教具を使った製作、遊びを紹介します。

● ひよこ組（0歳クラス） 「洋服の模様作り」

〈ねらい〉 「絵柄ができていく様子を楽しみながら製作する」

〈活動内容〉 デカルコマニーの技法をゆっくり見せながら、これから製作を行うことを伝えると、期待に満ちた表情を浮かべていました！絵の具の感触を楽しんだり、画用紙をすり合わせたりして作りました。



● あひる組（1歳クラス） 「お月見」

〈ねらい〉 「指先を使い、季節の製作を楽しんで行う。」

〈活動内容〉 見本を見ながら、お花紙をくしゃくしゃと丸めると、「くしゃくしゃ」とお話する子もいましたよ。最後は保育者が台紙にのりをつけて、子どもたちが丸めたお花紙を貼って作りました。



● うさぎ組（2歳クラス） 「ようなし」

〈ねらい〉 「糊の使い方を知り、指先を使いながら糊をつけてみようとする。」

〈活動内容〉 プレイデー(運動会)の入場門飾りを作りました。初めて糊つけに挑戦しました。

やり方を伝えると、「お母さん指だね！」といって糊をつけていましたよ。



● ひつじ組（3歳クラス） 「十五夜製作」

〈ねらい〉 「十五夜の行事に慣れ親しむ。」

「筆を使い絵の具で丸を描く」

〈活動内容〉 黄色の絵の具を使い、筆でお月様を描きました。「ま～るい ま～るい まんまるい♪」と「つき」を歌いながら描いていました。お月見団子も小麦粉で作り、お供えしましたよ。



● ろば組（4歳クラス） 「ひまわり製作」

〈ねらい〉 「ひまわりをイメージして、製作に取り組む。」

「はさみやのりなどを正しく扱う。」

〈活動内容〉 ひまわりをイメージしながら、はさみやのりなど使用し、様々な材料を用いて作りました。細かい部分まで丁寧に取り組んでいましたよ。



● はと組（5歳クラス） 「花火」

〈ねらい〉 「廃材や身近な物を活用した様々な技法があることを知り、

イメージしたものを自由に表現する。」

〈活動内容〉 トイレットペーパーの芯や紙コップ、歯ブラシなどの廃材を活用した表現方法を知り、「他に使えるようなものがあるかも？」と日々の生活の中で、物に注目する機会が増えました。

